

動物実験に関する自己点検・評価報告書

新潟大学

2025 年 7 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 ☐ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・新潟大学動物実験規則
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・文部科学省基本指針に則した機関内規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 ☐ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・新潟大学動物実験規則 ・2024 年度動物実験倫理委員会名簿 ・新潟大学動物実験倫理委員会実験計画検討専門委員会細則 ・2024 年度動物実験倫理委員会実験計画検討専門委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・文部科学省の動物実験等の基本指針に則した動物実験倫理委員会が設置されている。 ・新潟大学動物実験規則第 6 条に基づいた動物実験倫理委員会及び第 12 条に基づいた専門委員会が置かれている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料 ・新潟大学動物実験規則 ・新潟大学動物実験倫理委員会実験計画検討専門委員会細則 ・動物実験計画書（申請書） ・動物実験計画等承認通知書 ・2024 年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・文部科学省の動物実験等の基本指針に則して、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 ☐ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・新潟大学動物実験規則 ・新潟大学遺伝子組換え実験安全管理規則 ・新潟大学病原体等安全管理規程 ・新潟大学特定病原体等安全管理規程 ・新潟大学家畜伝染病発生予防規程 ・発がん物質等有害物質を用いた動物実験に関するガイドライン ・動物実験計画書（申請書） ・動物実験計画等承認通知書 ・2024 年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書 ・実験室設置申請書 ・実験室設置承認通知書 ・実験室廃止届 ・2024 年度実験動物飼養保管の自己点検・飼養保管状況報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・全学の規程により適正に定められている。 ・遺伝子組換え動物及び病原体等の使用については、それぞれ、全学の遺伝子組換え実験安全委員会及び病原体等安全管理委員会と共同で、研究者等に対して、適正な管理の指導、助言を行っている。 ・発がん性物質や有害化学物質の取扱いについても適切に指導・助言を行っている。

・飼養保管施設及び動物実験室の設置等に関して、遺伝子組換え実験及び病原体等使用実験と共用の様式にし、情報を共有した上で手続きを行っている。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・新潟大学動物実験規則
- ・新潟大学遺伝子組換え実験安全管理規則
- ・新潟大学病原体等安全管理規程
- ・新潟大学特定病原体等安全管理規程
- ・新潟大学家畜伝染病発生予防規程
- ・動物実験計画書（申請書）
- ・動物実験計画等承認通知書
- ・2024 年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書
- ・実験室設置申請書 ・実験室設置承認通知書
- ・実験室廃止届
- ・2024 年度実験動物飼養保管の自己点検・飼養保管状況報告書
- ・飼養保管施設・動物実験室設置一覧

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・規定に基づき、飼養保管施設、動物実験室が設置されている。
- ・遺伝子組換え動物及び病原体等の使用については、それぞれ、全学の遺伝子組換え実験安全委員会及び病原体等安全管理委員会と共同で、研究者等に対して、適正な管理の指導、助言を行っている。
- ・動物実験規則に基づきすべての施設に管理者、実験動物管理者が定められており、実験動物の飼養保管状況の自己点検・飼養保管状況報告書が提出されている。また、飼養保管に関するマニュアルや飼養保管記録も整備されている。
- ・飼養保管施設、動物実験室の設置が承認された際には、統一した標識を配布している。
- ・飼養保管施設の新規設置については慎重に審査を行い、できる限り最小限の管理となるよう改善に努めている。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 2024 年度新潟大学動物実験倫理委員会名簿 ・ 2024 年度新潟大学動物実験倫理委員会実験計画検討専門委員会名簿 ・ 2024 年度新潟大学動物実験倫理委員会議事概要 ・ 2024 年度新潟大学動物実験倫理委員会開催履歴
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・ 規定に基づき、適正な活動を実施している。 ・ 動物実験計画書（申請書）の審査にあたっては、実験目的と実験内容、動物に与えるストレスや苦痛の程度、実験処置時の苦痛排除方法、安楽死処置の方法を基準として、最初に専門委員会において、計画書申請者との議論を通じて適否の一次審査を行い、さらに全委員の審査により最終適否の判断を行った。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 動物実験計画書（申請書） ・ 動物実験承認通知書 ・ 2024 年度動物実験計画書審査結果 ・ 2024 年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書 ・ 動物実験計画審査概要（審査の流れ、審査のポイント）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・ 動物実験の実施にあたっては、動物実験に関する教育訓練を行い、動物実験計画書（申請書）における実験内容についても、詳細かつ丁寧な指導・助言を行った。また、実験計画の変更・追加が生じる場合は、軽微な変更申請または継続申請手続きを行うよう併せて指導・助言を行った。

・マウス及びラットを用いた実験について、実験動物技術者が支援や指導・助言を行った。 ・実験責任者より 2024 年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書の提出を受け、その内容は動物実験倫理委員会及び実験計画検討専門委員会が精査した。 ・計画書審査の公平性を担保するため作成した、「動物実験計画審査概要（審査の流れ、審査のポイント）」を活用し、審査を実施した。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書（申請書） ・動物実験承認通知書 ・2024 年度動物実験計画書審査結果 ・2024 年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・必要に応じ、動物実験倫理委員会が実験責任者より、個別に情報を受けて対応しており、安全管理を要する動物実験については適正に実施された。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・飼養保管施設・動物実験室設置一覧 ・実験室設置申請書 ・実験室設置承認通知書 ・実験室廃止届

・ 2024 年度実験動物飼養保管の自己点検・飼養保管状況報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・ 飼養施設設置申請審査の際には、規定項目を厳密に審査し、適切な指導・助言を行った。 ・ 実験動物管理者より 2024 年度実験動物飼養保管の自己点検・飼養保管状況報告書の提出を受け ており、その内容は動物実験倫理委員会及び実験計画検討専門委員会が精査した。 ・ 各施設において、微生物モニタリングを、定期的の実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 飼養保管施設・動物実験室設置一覧 ・ 2024 年度実験動物飼養保管の自己点検・飼養保管状況報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・ 飼養保管施設及び動物実験室設置申請審査の際には、規定項目を厳密に審査し、適切な指導・助 言を行った。 ・ 一部の老朽化した施設においては、施設の今後の在り方についての検討並びに、実験動物の健康 及び安全の保持に必要な対応が行われた。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・ 引き続き、実験動物を健康かつ安全に保持するための適正な飼養・保管に努めたい。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 2024 年度動物実験に関する教育訓練実施状況一覧
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・ 通常のエデュケーションの他、必要に応じて実技講習会を実施した。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・2024 年度動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・新潟大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・新潟大学動物実験規則に則して適切に情報公開が実施されている。 ・動物実験に関する自己点検・評価報告書がホームページに公開されている。 ・国立大学法人動物実験施設協議会および公私立大学実験動物施設協議会の要請に基づき、充実した情報を公開している。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

・五十嵐キャンパスにおける施設等の維持管理については、今後の動物実験実施における方向性も含めた上で、修繕等の検討に努め、旭町キャンパスとの均質化を進めていく。
